

Lesson 1  [いちばん基本の英文]中学英語入門の定番
「私は～が好きです」型の文

CD

基本文

私はゴルフが好きです。

I like golf.



昔も今も、中学英語で、多くの教科書が共通して最初に学び始める1つの文のパターンがあります。

それは、「私は～が好きです」型の文です。

たとえば、

I like golf. (私はゴルフが好きです)

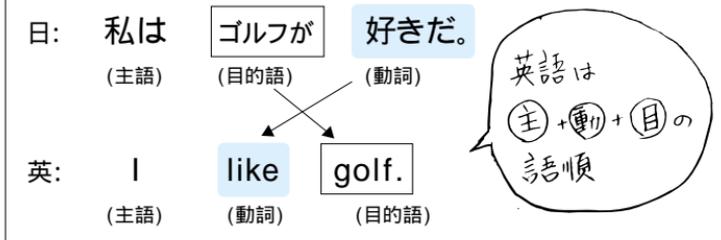
はわずか3語の文ですが、この「私は～を...する」型の言い方は使用頻度が大変高く、さらには、日本語と英語の違いがよく表れている最重要構文です。

日本語と英語の大きな違い それは、日本語と英語では語順が大きく違うという点です。

主語(「～は」にあたる語)を最初に述べるのは日英共通ですが、あれこれ目的語や修飾語を述べ、最後に動詞で文を締めくくることが日本語であるのに対し、主語・動詞を真っ先に述べてしまおうとするのが英語式の発想です。

英語では、主語と動詞をはじめにもってきて、目的語やその他の修飾語は、次々と後ろに付け足して文を展開するのです。

日英語順の違い



文の構成のことを構文といいます。上の英文を見ると、**主語**（記号Sで表します）、**動詞**（V）、**目的語**（O）の3つの要素から成り立っていることがわかります（これをSVO文型といいます。頭の隅に入れておいてください）。

ちょっと単語を変えるだけで、下のようにさまざまな文章を作ることができます。

私はパンが好きです。	I like bread.
君は魚が好きです。	You like fish.
私たちはテニスをします。	We play tennis.
彼らはテニスをします。	They play tennis.

ポイント

「私は～を…する」型は最もよく使われる英文の形。
主語と動詞を真っ先に述べてしまうのが英語の発想。

CD



英語で言えたら次へ（答は211ページ～）

私はビールが好きです。

Lesson2  [いちばん基本の疑問文]疑問文は do を文頭に
これで簡単な会話もできる

CD

基本文

あなたはゴルフをしますか？

Do you play golf?



疑問文の作り方を覚えましょう。「あなたは～しますか？」という文が英語で言えるようになります。簡単です。

たとえば、You play golf. を疑問文にして「あなたはゴルフをしますか？」という意味を表したいときは、

Do you play golf ?

とします。つまり、**文の頭にdoという語を置き**（文は大文字で始めるので実際は Do と書く）、**文末に疑問符「？」を付ければ完成**です。

この do という語は、「今から言うのは疑問文ですよ」と伝える役割をするもので、いわば日本語の疑問文でいう「……か？」にあたります。

日本語では「……か？」は文末にくる語ですが、英語では Do を用いて疑問文であることを真っ先に示そうとするあたり、やはり日本語と英語のそれぞれの特徴を表しているようで興味深いですね。

疑問文の作り方

You play golf.
↓ ↓ ↓
Do you play golf ?

この部分は同じ

疑問文は
Doをつけるだけ
言い方は語尾を上げて

次に疑問文に対する応答の基本パターンを学びましょう。

Do you ~ ? (あなたは~しますか?) という疑問文に「はい、そうです」と答えるときの基本形は、

Yes, I do.

です。暗記してください。

このYes, I do. という文で用いられる do は「する」の意味で、これを play の代わりとして用いることによって、Yes, I play golf. と反復せずにすんでいるのです。

ポイント

「あなたは~しますか?」は、Doで始めて?で終わる。

Do you ~ ? に応答する文の基本形は Yes, I do.

CD



英語で言えたら次へ

「ワインは好き?」

「ええ」

Lesson3  [いちばん基本の否定文]「～しない」を表現する
否定文は don't を付けて

CD

基本文

私はサッカーが好きではありません。

I don't like soccer.



否定文の形を学びましょう。

カギは do not というフレーズです。do に否定語の not が付いたものですが、ふつう省略形の don't が多用されます。

前回学んだ疑問文 Do you ~? 「あなたは～しますか？」に対する否定の応答「いいえ、…しません」は、

No, I don't.

が基本形です。

次に、don't のもう1つの働きを覚えてください。それは、この語が動詞の前に置かれて「～しない」の意味を表すこと。

たとえば、like 「好きだ」に don't をつけて don't like とすることで、「好きではない」の意味になります。

like 好きだ

don't like 好きではない

たとえば、「私はサッカーが好きではない」は、

I don't like soccer.

となります。

肯定文・否定文・疑問文の語順と応答パターン

肯定文 You like tennis.

否定文 You don't like tennis.

疑問文 Do you like tennis?

肯定の応答 Yes, I do.

否定の応答 No, I don't.

do, don't の
位置に注意!

なお、疑問文のバリエーションとして、Don't you ~ ? 「～しないのですか？」という言い方もあります。たとえば、Don't you like soccer ? といえは、「サッカーは好きではないのですか？」という意味になります。

ここで注意していただきたいのですが、この Don't you ~ ? に対する応答として、×Yes, I don't. や ×No, I do. という言い方はありません。

日本語では「はい、～しません」とか「いいえ、～しますよ」などと言うこともありますが、**英語ではあくまでも肯定は Yes で、否定は No で答えるのが習慣です。**

ポイント

否定の応答パターンは No, I don't.

don't は動詞の前に付いて「～しない」の意味を表す。

CD



英語で言えたら次へ

「ゴルフはやるのですか？」

「いいえ、やらないのです」

Lesson4  [数字の言い方と複数形]数字の言い方・書き方
名詞の複数形の作り方をチェック!

CD

基本文

私には息子が1人と娘が2人います。

I have a son and two daughters.



数字の言い方・書き方を覚えましょう。規則性があるので覚えやすいのですが、スペリングに注意を要するものもあります。

1 から19まで

one/two/three/four/five/six/seven/eight/nine/ten
eleven/twelve/thirteen/fourteen/fifteen/sixteen/seventeen/
eighteen/nineteen

20、21、22と30～90

twenty/twenty-one/twenty-two
thirty/forty/fifty/sixty/seventy/eighty/ninety

100、101、102と200、300～1000

one hundred/one hundred and one/one hundred and
two/two hundred/three hundred...one thousand,

英語では、数えられる名詞は、単数（1つ）か複数（2つ以上）かを示さねばなりません。大原則は、複数のとき語尾に s を付けるというものですが、例外もあります。次のページで、その法則を学びましょう。

単数形の法則

a を付ける。

a desk、a pen、a sweet apple など。

次にくる語が母音で始まる場合には an を付ける。

an orange、an apple、an old pen など。

複数形の法則

母音：日本語の
アイウエオにあたる音

大原則 単数形に s を付ける

dogs、birds、cats、books など。

語尾が s、ch、sh、x のとき es を付ける

buses、watches、dishes、boxes など。

語尾が子音 + y のとき y を i に変えて es を付ける

bodies、babies、cherries など。

語尾が o のとき es または s を付ける。個別に覚える。

potatoes、tomatoes、radios、pianos、photos など。

語尾が f、fe のとき f、fe を v に変えて es を

付けるか、または s を付ける。個別に覚える。

knives、leaves、wives、roofs など。

不規則変化 個別に覚える。()内が単数形。

men (man)、children (child)、teeth (tooth) など。

単数と複数が同形のもの

fish、sheep など。

CD



英語で言えたら次へ

「お子さんはいますか？」

「ええ、娘が2人います」

Lesson5  [3単現の s]中学英語の最初の難関
「3単元のs」は主語・時制に注目

CD

基本文

彼女は音楽が好きです。

She likes music.



中学英語の中で、最初の難関の1つが「3単現のs」の法則です。この「さんたんげんのエス」は複雑な規則ではないにもかかわらず、かなり英語のできる人でもなかなか完全には使いこなせません。ここでしっかりマスターしましょう。

「3単現のs」は、正確にいうと「**主語が3人称で単数・時制が現在**のとき、**動詞にsを付ける**」という意味です。

「人称」とは、会話の現場にいる人の立場を表すもので、1人称、2人称、3人称の3種類しかありません。

1人称は「私(たち)」、2人称は「あなた(たち)」のことで、これ以外すべて3人称です。

次の表で、で示した部分の語(3人称・単数)が文の主語となるとき、動詞にsを付けます。

この法則は主語が人間かどうかに関係なく、動物や抽象物であっても、3人称・単数で時制が「現在」であればすべてにあてはまります(「現在」以外の時制については、のちほど学び

人称のまとめ

	単数	複数
1人称	I	we
2人称	you	you
3人称	he, she, itなど、 1、2人称以外のすべて	theyなど、 1、2人称以外のすべて

3単現の s の付け方

大原則 語尾に s を付ける

likes, reads, eats, drinks など

語尾が o, s, ch, sh のとき es を付ける

goes, passes, pushes など

語尾が子音 + y のとき y を i に変えて es を付ける

studies, carries, cries など

語尾が母音 + y のとき s を付ける

plays, buys, says など

例外

have has

この“has”はよく使う

ポイント

主語が3人称で単数・現在するとき、動詞には s が付く。

CD



英語で言えたら次へ

「彼は車を持っているのかな？」

「いいえ、持っていません」